

■今後の活動・イベント予定

1) 庄内まちづくりミーティング 茶和会の開催  
茶和会とは・・・

もちなが邸・土蔵2階にて、月に1回・第二金曜日  
に都城高専の学生が庄内地区の活性化について庄内地区の方、NPO法人、その他の方々と話し合いを行っております。

～次回開催日時～

日付：2月15日(金)  
時間：18時～19時  
会場：もちなが邸・土蔵2階



2) 高専生が茶室を製作 @もちなが邸

もちなが邸・土蔵の横に茶室をつくっています。子どもから高齢者まで、お茶や生け花など日本文化を学ぶ場になり、子どもたちに文化をつないでいく新たな地域拠点が誕生します。お楽しみに！

★完成予定：3月中

★完成後にできること

茶道教室・生け花・着付け教室等



3) KOSEN塾 お勉強会開催  
都城高専の学生が先生になり、土蔵(ガレットカフェ2階)を活用して『KOSEN塾』を開催。2018年12月開催時は「まだ帰りたい」と言い始める子どもも多数！！高専を狙っているキミ！算数・数学・英語が嫌いなキミ！成績を上げたいキミ！元塾講師の高専生と一緒に勉強を楽しみませんか？

【お問い合わせ】

参加希望の方は、以下のお問い合わせフォームにてLINEまたはFAX、メールにてお申込みください

TEL 0986-47-1237

Mail badkazu3344megal@gmail.com

LINE 小学生 line://ti/p/@byd2578j  
中学生 line://ti/p/@nup2211q



☆KOSEN塾・開催スケジュール☆

①1月27日(日) ②2月2日(日)

③2月11日(月・祝)

会場：ガレットカフェ土蔵2階

対象：小学生(4～6年生)・中学生

①1/27(日)

：小学生・中学生対象

②2/2(土)、③2/11(月・祝)

：受験前中学生対象

教科：数学・英語 ※小学生は他科目でも可

定員：小学生8人・中学生9人

(原則として事前予約制)

参加費：小学生 600円/回

：中学生 1000円/回

時間割：1限 14:00～14:50

2限 15:10～16:00

※希望者は休憩時間も勉強してOK!

LINE QRコード

中学生

小学生



※次回の発行は2019年4月の予定

庄内地域情報誌

Co住創

2019/1

創刊号

vol.01  
SHONAI

発行者：NPO法人手仕事舎そうあい

編集：都城工業高等専門学校建築学科杉本研究室

地域のみんでまちを元気に！

庄内にあるステキな空間たちをご存知でしょうか？庄内はこいのぼりが有名ですが、歴史的な石垣の景観、文化財の建築(願心寺・もちなが邸)、価値の高い古民家…などなど歴史と文化に溢れています。2017年から都城高専の学生や子どもから高齢者までを含む地域の方々、地元組織等が連携して楽しみながらみんなで『まちづくり』を行なっています！

『無いものねだりからあるもの探しへ』をキーワードに、庄内町の地域活性化プロジェクトに都城高専の学生が「まちの縁側育み隊」として加わり、地域の課題分析や若者が集う場づくり、地域住民と来街者の交流促進、地域経済の活性化、情報発信など複合的な視点の基、今後の地域の担い手となる若者の目線で『持続可能なまちづくり』『地域創生』を推進する様々な活動を企画・運営・実施しています。地域の皆さんと情報を共有し、みんなでまちづくりをしていくためのツールとしてこの「地域情報誌」を発行します。

アナタの持っている知恵や技や芸を地域でシェアしませんか？是非私たちの活動をのぞきにきてください！！

これまでの活動紹介 ★2017年～2018年の都城高専「まちの縁側育み隊」の歩み★

宮崎県建築士会や高専生のOBの方などたくさんの方が製作に関わったウッドデッキ 夏はプール設営、冬はこたつ。そしてある時は工作教室等のWSをする場になるウッドデッキ。工作教室は毎年夏休みに実施！本棚やスマホ立てをつくります。ウッドデッキの横にはボルダリングやハンモック付きのツリーハウスがあります。たくさん子どもたちが遊びに来てくれます。蔵の中ではカフェだけでなく高専生(元塾講師を含む)が塾を月2回程度で開いてます



2017年7月 「まちの縁側」ウッドデッキの制作



2017年8月 子ども工作教室・夏休み宿題お助け隊



2018年8月 子どもの遊び場「ツリーハウス」オープン



2018年12月 庄内蔵小屋「KOSEN塾」開講

編集後記

都城工業高等専門学校専攻科 建築学専攻1年  
矢野 和樹(やの・かずき)

\*宮崎県都城市(祝吉中)出身\*

研究題目：

地域に根ざした持続可能なまちづくりに関する研究

コメント

庄内町の皆さんには私が卒業研究として取り組んでいる調査にいつも協力していただき感謝しています。庄内町は、空き家の増加や高齢化による働き手の減少等、種々の問題・課題を抱えています。歴史的価値の高い建築物や石垣、まちづくりへの関心意欲が高い高齢者がまちなかに数多くお住まいで地域としても高い魅力を感じています。昨今、高齢化が問題視されていますが、余暇時間が多く高い技術やまちづくり意識を持つ高齢者が地域資源であると捉えて、私たちは持続可能なまちづくりをこの庄内で目指しています。アンケートや調査結果を踏まえてこれからまちづくり活動をしていきたいと思っておりますので、まちなかで見かけたら是非お気軽にお声掛けください！！



Pick Up Shop ～庄内イチ押し店！～

そばガレットカフェ『蔵』

発酵食のランチでも人気の「町家カフェ・もちなが邸」の敷地内に新たな交流拠点が誕生！土蔵をリノベーションしたカフェでは「がまこう庵」でも使用している地産のソバ粉100%の「そばガレット」などを提供しています。

「そば」という食を通じて消費者、生産者、自然環境も活性化する地域包括型の「ハッピーそばサイクル」を目指します。このカフェは都城高専の学生が協同して運営していますので是非一度お越しください！



営業期間 毎週土・日・月  
11:00～15:00  
駐車場 あり  
席数 30席



メニュー紹介

■そばガレット ¥700～

[Compleat コンプレ]

自家製ローズハム、目玉焼き(タマゴ)、シュレッドチーズ

自家菜園サラダ

[きまぐれガレット]

■お得セット +¥500

Drink and Dessert

(飲み物とデザート)

その他、お持ち帰りに天然酵母

パンなどもオススメ！！

★『Co住創』に込めた思い★

日本では孤独死の増加や地域コミュニティの希薄化など、人と人のつながりが少なくなり、「孤住」(地域から孤立した暮らし)が多くなっていると言われています。ここ庄内町では地域の皆さんが個性的で自己実現を図れる暮らし(個住)、さらには、Communication(交流)、Cooperative(協同)、Collective(共同)、Collaboration(協働)、Co-existence(共生)等、色々な「個」と「Co」を併せ持つ持続可能なコミュニティづくりを行ない、地域のみんで住まいづくり・まちづくり・暮らしづくりをしていきたいという想いを持って、この地域情報誌(フリーペーパー)のタイトルを『庄内Co住創』と名付けました。



発行元

NPO法人手仕事舎そうあい  
町家カフェ・もちなが邸

住所：宮崎県都城市庄内町12625

TEL: 0986-37-0002

Mail: mochinagasoi12625@gmail.com



情報誌の内容に関する問い合わせは・・・

都城工業高等専門学校  
建築学科 杉本研究室

URL http://www.miyakonojo-nct.ac.jp

TEL 0986-47-1237

Mail sugimoto@cc.miyakonojo-nct.ac.jp

FAX 0986-47-1248





## 今号の特集

今号では、もちなが邸でほぼ毎月行われているシェアの会と庄内町の現状、そしてシェアの会で行ったアンケートの集計結果について特集します！

### シェアの会

『そうあいべっぴんシェアの会』とは、毎月第4土曜日にもちなが邸で開催されているイベントのことです。通称「シェアの会」です。これは移住・交流支援・子育て支援等を行っているNPO法人手仕事舎そうあいが中心となり、平成27年からみんながモノやココロを分け合い（シェア）、交流・共感しあえる場づくりを目的として始めました。平成29年度からは地域居住者だけでなく地域の学生、地元建築士会等と連携を図りながら、地域の活性化、地域コミュニティの再構築、地域情報の発信等に取り組んでいます。

シェアの会では参加者自慢の総菜やパンや使わないもの、技・得意とするものを持ち寄りシェア（分け合う）を行います。また、時期によりかき氷や焼きそば、ピザなどを提供したり、多種多様なワークショップを同時開催しています。



シェアの会の様子

～シェアの会へのご案内～

日時：毎月・第4土曜日(8月・12月はお休み)

時間：10時～お昼まで

場所：もちなが邸



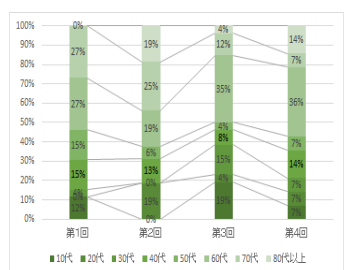
木工ワークショップの様子

**アンケート** 都城高専の学生がシェアの会で参加者に対しアンケートを行いました。その結果一部をここに掲載します。

### アンケート概要

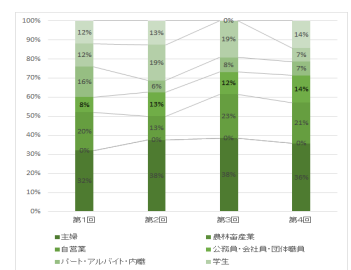
回数	第1回	第2回	第3回	第4回
日付	H29.7.22 (土)	H.30.3.24 (土)	H30.4.28 (土)	H30.5.26 (土)
回収件数 (件)	27	19	27	14

#### 参加者の年齢層



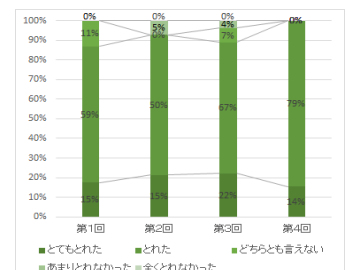
シェアの会への参加者は全体を通して高齢者60代・70代が多くなっています。元気な高齢者が多いと感じました。しかしながらイベント運営には大きな労力も必要！高齢の方が疲れすぎないためにも、若者のチカラが求められます。

#### 参加者の職業



職業に関しては、総体的に余暇時間の多い主婦の割合が高くなっています。また、自営業の占める割合が高い傾向があります。自営業の方は主に運営側に多く、手づくりの食べ物を地域住民の方に振舞っています。

#### コミュニケーションがとれたかどうか



参加者同士のコミュニケーションに関しては、各回共に「とれた」の割合が高く、各々59%、50%、67%、79%となっている。「とてもとれた」も含めると約80%であり、良好なコミュニティ形成の状況が窺えます。

### まとめ

シェアの会への参加者は余暇時間の多い高齢者や主婦の参加者が多いです。また、運営する人も高齢化してきています。一方で、コミュニティを育む場となっています。今後は、高齢者の方が積極的に参加するだけでなく若者（小学生・中学生・高専生）が参加・運営をしていくことで、多世代が交流する交流人口が増加することを目指したいです。もちなが邸（主催地）がまちの拠点となり、活気を取り戻していく場になってほしいです。

### 調査を終えて

庄内には、石垣や歴史的建造物など庄内にしかない魅力がたくさんありました。また、まちの活気を取り戻そうとがんばる人がいました。これらの地域的価値の高い財産をうまく使いこなす必要が今後求められると思います。

## まちの現状課題

- ・少子高齢化
- ・地域経済の衰退
- ・空き店舗の増加によりシャッター通り化した街並み
- ・働き手(中間層人口)の減少
- ・空き家の増加
- ・店舗経営者の後継者不足



空き地



入居者のいない団地

### まちの活力停滞



空き家



シャッター街

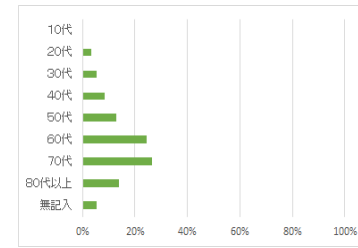
## 居住者アンケート

8月、9月に行った庄内町お住まいの方にアンケート調査を行いました。そのときのアンケート結果が出ましたのでご報告させていただきます。また、この度このアンケートにご協力してくださった庄内町のみなさん、ありがとうございました。

### アンケート概要

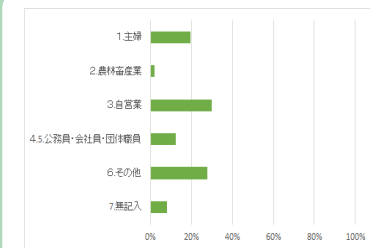
配布	方法		配布目標数(件)	配布数(件)	回収数(件)	回収率(%)
	事前告知	直接訪				
回収	直接訪	問・回収	143	122	94	77%

#### 年齢



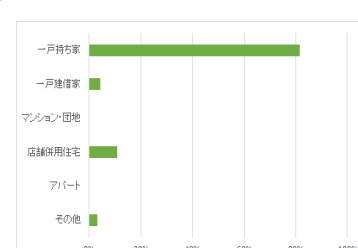
60代、70代の居住者が多い。庄内町は高齢化が進んでいます。高齢者の中には一人暮らしをしている方がいました。まち全体が高齢化している中、まちのみんなが支えあうことが必要です。

#### 職業



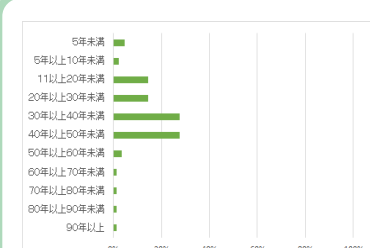
総体的に主婦と自営業の職業の方がおおいことが目立ちます。庄内町には店舗が多く残っており、その背景には三島通用によって商人が連れてこられたという歴史があります。自営業が多いのはその名残があるからかもしれません。

#### 居住形態



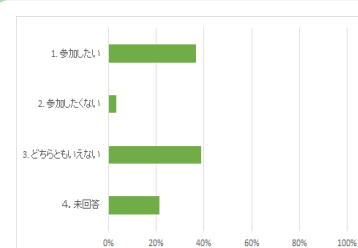
庄内町の居住形態は一戸持ち家が多いです。持ち家の中には、家の回りに石垣や武家門、蔵などを持っているところもあり、大豪邸ばかりです。庭の中に庭がある家もあり驚きです。

#### 築年数



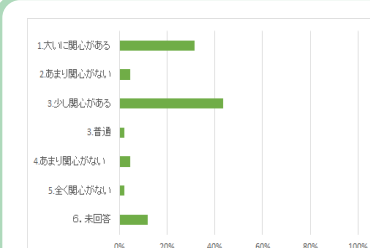
庄内町の建物の築年数は、1980年代～1990年代に建てられたものが多いです。このように古い建物が多く、持ち家の多い庄内ではその建物の後継者を見つけるのが課題ではないかと思えます。

### イベント（シェアの会等）へ参加したいか。



庄内町で行われているシェアの会（毎月土曜開催）や高専生によるワークショップに参加したいかどうかについて、2番目に参加したいが多かったです。チラシやFacebookを使って告知しているのでぜひ参加してください。

### まちの活性化への関心



庄内町で行われているシェアの会（毎月土曜開催）や高専生によるワークショップに参加したいかどうかについて、2番目に参加したいが多かったです。チラシやFacebookを使って告知しているのでぜひ参加してください。

庄内町では、高専生が調査やワークショップなどさまざまなことを行って地域活性化を目指しています。みなさんも私たちと一緒に庄内のまちを活性化しませんか！